

平成 3 1 年度 事業計画書

1 事業実施方針

廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定に基づき産業廃棄物の適正処理を行うとともに、廃棄物の適正処理に関する啓発やリサイクルの推進・普及及び施設周辺の自然環境保全や希少植物の保護事業に取り組むなど、安全で安心な生活環境の保全を促進するため、次の事業を積極的に推進する。

2 廃棄物処理事業（定款第 4 条第 1 号及び第 2 号関係）

実 施 項 目	目 標
(1) いわてクリーンセンター（以下「I C C」という。）の適正な運営・管理の推進 ① 廃棄物の処理については関係法令を遵守し適正に実施する。 ② 環境・水質調査の実施による環境影響の継続的監視を行う。	受入目標量40,000t (別表「廃棄物処理計画」) 基準超過 0 件
(2) 公共関与型産業廃棄物最終処分場整備事業の推進 次期産業廃棄物最終処分場整備に係る環境影響評価、実施設計業務及び用地取得を完了させ、許認可等の手続きを進める。	環境影響評価、実施設計業務及び用地取得の完了

3 廃棄物の適正処理の啓発及びリサイクルの推進・普及事業（定款第 4 条第 3 号及び第 4 号関係）

実 施 項 目	目 標
(1) 廃棄物の適正処理に関する啓発 ① ホームページ等により産業廃棄物の適正処理に関する解説・説明を行うほか、受入廃棄物の性状確認のため排出事業者へ検査成績書の提出を求めることなどにより廃棄物の適正処理を促進する。 ② 視察者の受け入れや施設公開の実施を通じて、廃棄物の処理方法や公害防止の取組状況等を紹介するほか、環境測定結果等に関する情報提供などにより生活環境の保全についての啓発を行う。	ホームページ更新 2 回/月以上 8 月 施設公開
(2) リサイクルの推進・普及 ホームページ等を通じて、リサイクル事例やその推進事例を紹介することなどによりリサイクルの推進・普及を図る。	事例紹介

4 自然環境保全等事業（定款第 4 条第 5 号関係）

実 施 項 目	目 標
(1) 施設周辺自然環境保全 廃棄物処理施設の整備時に移植した樹木を適切に管理するとともに、I C C 周辺道路等の環境美化活動等を実施し、自然環境の保全を行う。	環境美化活動 2 回/年実施
(2) 希少植物保護 ビオトープに移植した希少植物の保護のため、生育状況を定期的に観察するとともに、地元の子供達や地域住民と一緒に環境保全の大切さを学ぶ環境学習の機会として観察会を開催する。	8 月 観察会開催

5 管理業務等（定款第 4 条第 6 号関係）

実 施 項 目	目 標
(1) 長期経営計画及び中期経営計画に沿って、事業を推進する。	I C C 廃止に向けた施設整備への着手
(2) 安全キャンペーンを実施し、場内事故の未然防止を図る。	2 回/年実施
(3) 地元自治会との意見交換会を実施し、事業内容に対する意見等を収集するとともに、理解の浸透を図る。	1 回/年実施

平成31年度 収支予算書 (損益計算書ベース)

総括

平成31年 4月 1日から2020年 3月31日まで

(単位:千円)

科 目	予算額	前年度予算額 (※補正後の予算)	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	1	1	0	
② 事業収益				
処理事業収入	925,000	1,085,000	△ 160,000	
処理事業収入(建設基金振替)	100	16	84	
③ 受取補助金等				
受取補助金	144	144	0	
受取補助金等振替額	85,046	100,731	△ 15,685	
④ 雑収益				
受取利息	195	210	△ 15	
雑収益	1,210	1,146	64	
経常収益計	1,011,696	1,187,248	△ 175,552	
(2) 経常費用				
① 事業費	(1,002,653)	(853,645)	(149,008)	
役員報酬	3,166	3,155	11	
給料手当	24,245	21,519	2,726	
臨時雇賃金	10,200	10,101	99	
退職給付費用	1,815	1,672	143	
福利厚生費	9,523	7,577	1,946	
賞与引当金繰入額	1,765	1,741	24	
旅費交通費	1,550	601	949	
通信運搬費	3,702	2,454	1,248	
減価償却費	341,616	414,334	△ 72,718	
消耗品費	30,384	28,243	2,141	
修繕費	50,384	61,339	△ 10,955	
点検料	32,808	21,833	10,975	
燃料費	7,390	6,026	1,364	
光熱水料費	27,627	29,941	△ 2,314	
賃借料	3,700	2,161	1,539	
保険料	9,721	9,427	294	
租税公課	19,089	19,309	△ 220	
支払負担金	24,513	22,421	2,092	
支払利息	11,836	12,476	△ 640	
手数料	2,766	2,452	314	
委託費	133,771	173,829	△ 40,058	
特定災害防止準備金繰入	250,000	0	250,000	
その他 事業費	1,082	1,034	48	
② 管理費	(10,326)	(9,894)	(432)	
役員報酬	3,761	3,471	290	
給料手当	2,426	2,426	0	
退職給付費用	188	188	0	
福利厚生費	953	953	0	
賞与引当金繰入額	303	303	0	
旅費交通費	200	128	72	
減価償却費	863	863	0	
光熱水料費	93	93	0	
租税公課	176	176	0	
手数料	1,059	1,059	0	
その他 管理費	304	234	70	
経常費用計	1,012,979	863,539	149,440	
当期経常増減額	△ 1,283	323,709	△ 324,992	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
損害賠償金	2,000	3,859	△ 1,859	
資産除去債務履行差額	0	35,621	△ 35,621	
経常外収益計	2,000	39,480	△ 37,480	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	1,010	265,755	△ 264,745	
経常外費用計	1,010	265,755	△ 264,745	
当期経常外増減額	990	△ 226,275	227,265	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 293	97,434	△ 97,727	
法人税・住民税及び事業税	82	82	0	
法人税等調整額	△ 343	127,093	△ 127,436	
当期一般正味財産増減額	△ 32	△ 29,741	29,709	
一般正味財産期首残高	3,323,933	3,353,674	△ 29,741	
一般正味財産期末残高	3,323,901	3,323,933	△ 32	
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	85,046	100,731	△ 15,685	
当期指定正味財産増減額	△ 85,046	△ 100,731	15,685	
指定正味財産期首残高	596,189	696,920	△ 100,731	
指定正味財産期末残高	511,143	596,189	△ 85,046	
III 正味財産期末残高	3,835,044	3,920,122	△ 85,078	